



開所日時 月～金曜日 15:00～18:00
土曜日 10:00～13:00
15:00～18:00

児童デイ

中高生デイ開始!

◆再会と再開

4月より、中高生を対象とした児童デイを開始致しました。久しぶりに会う卒業生達は少し照れながらも友達との再会を楽しみ、初日はまるで同窓会の様でした。

私たちスタッフも、外見はもとより内面も大きく成長した彼らの姿に感動しました。再び始まった彼らとの関わりの中で、青年期へと向かってゆく成長に応じた支援を行ってゆければと思います。

◆環境設定

今回新たにサービスを行うにあたって、個々の特性に合わせて、実施日および活動内容を2つのタイプに分けました。

A型 賑やかな環境で友達との交流を中心とした活動

B型 刺激の少ない静かな環境で個別のペースで穏やかに過ごす活動

それぞれの特性に合わせた環境の中で、どんどん力を発揮してゆける、そんなデイを目指しています。



A型の様子。それぞれ作った作品を自分で値付けして販売。(でも自信作は売りたい様で、超高額でした。)



B型は平日の学校帰りなので、みんな制服姿。大人っぽい姿にスタッフは感激しました。

調理実習～勉強会報告～

▼限られた材料と時間で調理実習

先月2日(日)、スポーツ文化センターの料理室を借りて「調理実習」を行いました。

年齢や病気、身体状況等を考慮し、限定された材料を使って1時間で作ることを課題に、それぞれのグループで事前に話し合い、献立を考えました。

調理のレパートリーを増やすことも今回の目的でもあり、料理本を参考にして、アレンジをした献立もありました。

同じ材料でもグループによって様々な献立がみられ、和気あいあいと分担して、1グループで5～6品の料理が出来上がりました。グループ同士で試食をして、反省点や工夫したことなど発表し、自己評価を行いました。

▼利用者に沿った創意工夫が課題

実際の現場での調理は一人で悪戦苦闘する場合もあり、何を作ったら喜ばれるのか、利用者さんの好みと状態に合わせて健康を考えた食事作りが必要です。

また限られた食材の中で、臨機応変に創意工夫して調理することが求められます。利用者さんに喜んでもらえる食事作りのために、担うヘルパーそれぞれに知恵と経験が必要であると感じました。

調理実習で作った献立表を1冊の本にしました。参考にされたい方はご覧下さい。



ミニデイだよ!



文鎮作り (ストーンペイント)

まごころ前の公園は、桜色から鮮やかな新緑へと変わり、爽やかな季節となりました。広場では利用者さんが持ってきて下さったみかんの花の香りが広がり、みなさん目を閉じ、大きく息を吸い込んでうっとりして見えました。

毎年恒例になっている書道展へ今年も参加することになりました。その前に、以前から文鎮の数が少なかったので、河原で拾ってきた石に絵を描き、自分専用の文鎮作りをすることにしました。まずはイラストの見本選び。たくさんある中から、時間をかけてゆっくり、じっくり、どれにしようか隣の席の方と相談しながら決められた方も、筆を持たれてからはすらすらと、みなさん素早く仕上げられました。できあがった石に名前を入れ、とても立派な文鎮の完成!

では書道展に向けてみなさんががんばりましょう!!



心つれづれ



車イス体験

今日車イスを初めて見るという人はいないと思います。でもさわったり、乗ったことはないという人は多いかも知れませんね。

そういう私も、日常生活が車イスになったのがもう十数年となりました。

車イス生活がどんなに大変で不自由なのかを知ってもらい、子ども達にボランティアの心を持ってもらいたく、社会福祉協議会から頼まれて市内の小・中学校へと車イス体験をしてもらう為に出かけていきます。

屋内運動場の中で、マットを敷き二人一組でマットの段差を体験してもらいますが・・・それがなかなかいうことをきかない車イスに生徒さん達は悪戦苦闘。かえって小学3年生ぐらいの生徒さんの方がヒョイと段差を乗り越えられる事があります。

そんな体験が優しい心となって、困っている人を見かけたら、お手伝いできる人になってくれたらなァ・・・といつも願って帰る私です。

賛助会員 倉恒典子

食中毒に注意!

- 調理の前に石鹸で十分な手洗い
- 保存は冷たく、加熱は十分に
- 下痢などの症状のある人は調理を控える

もし食中毒の症状が出たら・・・

- 吐き気・嘔吐があるとき
吐きにくければ、ぬるま湯や食塩水を飲ませて吐かせる。下痢や嘔吐があるときは水分を補給して脱水を防ぐ。症状が続くときや重いとき、発熱があるときは早めに病院へ。